

令和4年度学校評価アンケート（職員）結果

項目	評価内容
問1	学校運営は、全教職員間の協働意識を大切したものにふさわしいと感じる度合い。
問2	校内研修は、今の学校課題を踏まえたものにふさわしいと感じる度合い。
問3	職員会議は、運営方針の周知や職員相互の理解、事務連絡を図るものとして機能していると感じる度合い。
問4	全教職員の共通理解による指導の一貫性が図られた学校運営がなされていると感じる度合い。
問5	保護者との連絡が取りやすくなるような教員間の相互連携がなされていると感じる度合い。
問6	地域と連携した多様な教育活動の推進が図られていると感じる度合い。
問7	学校の教育活動について、学校Webページを活用した適時の情報発信がなされていると感じる度合い。
問8	子どもの健やかな成長や教育環境の改善を図ることにふさわしいPTA活動が行われていると感じる度合い。
問9	スクールカウンセラー、パートナーティーチャー等の人材活用が「情緒不安定」や「不登校」の対応に役立っていると感じる度合い。
問10	評価の観点で示される資質や能力等を評価するのにふさわしい評価方法としている度合い。
問11	わかる授業に向けた授業の工夫・改善の取組がなされていると感じる度合い。
問12	学習評価が指導の目標及び内容と対応した形で評価方法を工夫がなされている度合い。
問13	基礎学力の向上や定着に向けて、補習や講習、資格取得の支援などの取組がなされている度合い。
問14	授業規律の確立にふさわしい取組がなされていると感じる度合い。
問15	学校全体での取組が身だしなみや時間を守ることの確立につながっていると感じる度合い。
問16	保護者や関係機関との連携が生活指導の改善に向けて機能していると感じる度合い。
問17	学校いじめ防止基本方針に沿ったふさわしい生徒指導と感じる度合い。
問18	中途転退学者、原級留置者の削減の取組がふさわしいと感じる度合い。
問19	生徒指導が自立した人間に成長させる取組がなされていると感じる度合い。
問20	生徒や保護者、教職員への進路情報の提供は、足りていると感じる度合い。
問21	現在のインターンシップや職業講話などの取組が生徒の進路意識の高揚につながっていると感じる度合い。
問22	本校の教育活動は、生徒一人一人の勤労観・職業観の育成に役立っていると感じる度合い。
問23	この学校の組織が効果的な教育活動を行うものとしてふさわしいと感じる度合い。
問24	教育活動全体の取組が生徒の成長に効果があるものになっていると感じる度合い。
問25	学校事務職員が学校事務を総合的に捉え、教員との役割分担と連携に取り組んでいると感じる度合い。
問26	あなた自身が目の前の出来事の背景や相手の意図に関心を寄せる努力をしている度合い。
問27	あなた自身が他者と話し合ったり、一緒に考える努力をしている度合い。
問28	あなた自身が服務義務を遵守している度合い。（出退勤時間、公金の取扱い、ハラスメントなど）

項目	評価平均	順位
問1	3.88	11
問2	4.00	8
問3	4.03	6
問4	3.33	24
問5	3.40	21
問6	3.38	22
問7	3.80	14
問8	3.28	25
問9	4.03	6
問10	3.35	23
問11	3.85	12
問12	3.85	12
問13	4.10	3
問14	3.15	27
問15	2.98	28
問16	3.53	20
問17	3.90	10
問18	3.23	26
問19	3.75	17
問20	3.78	16
問21	3.98	9
問22	3.80	14
問23	3.58	19
問24	3.63	18
問25	4.38	2
問26	4.05	5
問27	4.10	3
問28	4.43	1
平均	3.73	